

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
420009	X-13-B-3-420009	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	専門	選択	3年
経営情報システム	岸野 清孝			【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	3年
授業目的							
・ 情報技術の利活用方法を修得し、経営に活用できることを目的としている。 ・ 経済の国際化や消費者ニーズの多様化、生産技術の革新など複雑化・高度化した社会では、個人の経験や感覚だけで企業活動をコントロールすることは不可能となってきた。 ・ 本科目では、急ピッチで変化する経営環境に対応するための経営情報システムについて学ぶ。							
各回毎の授業内容							
第1回				第9回			
【授】経営情報システムの全体概要説明 注意事項の説明 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】サプライチェーンマネジメント（SCM）の発展 レポート課題を出題する。 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。事後に（レポート課題）（8時間）を作成。			
第2回				第10回			
【授】産業動向と経営情報システム：産業動向とIT化・グローバル化の進展 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】事例研究：オフィス用品ネット通販アスクルの経営戦略 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。			
第3回				第11回			
【授】生産における情報システム：生産管理（ERP）、製造管理 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】電子タグの経営情報システム応用：無線ICタグの動向、活用事例 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。			
第4回				第12回			
【授】販売・マーケティングにおける情報システム：流通業と販売管理、顧客管理（CRM） 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】安全・安心とトレーサビリティシステム：背景と必要性、先行事例 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。			
第5回				第13回			
【授】受発注・商取引における情報システム：EC/EDIの発展、eマーケットプレイス 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】経営情報システムとビジネスモデル特許：特許戦略、情報システムと特許 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。			
第6回				第14回			
【授】物流における情報システム：物流の7機能、物流情報システム 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】事例研究：企業における情報システムの最新状況 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。			
第7回				第15回			
【授】会計における情報システム（1）：会計情報システムの必要性、会計処理の流れ 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】全体まとめ 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。			
第8回				第16回			
【授】会計における情報システム（2）：各部門の手続きと会計システム 【前・後】事前に資料を印刷し、予習（1j時間）、復習（2時間）をすること。				【授】定期試験 【前・後】事前に重要事項をまとめること。			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合（%）
定期試験							90
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							
・ 評価の分布などをポータルにて公表する。							
教科書参考書							
資料を配布する（本校の講義概要からダウンロードし、各自がプリントアウトする）。							
受講に当たっての留意事項							
・ 出席管理システムにより出席を入力すること。 ・ 1/3以上欠席すると、期末試験の受験資格がなくなる。 ・ レポート提出は期限厳守。期限後の提出も認めるが減点する ・ 資料は事前にポータルからダウンロードして、コピーを持参すること。1ページに6コマで印字すること。							
学習到達目標							
・ 企業活動（生産、販売、受発注、物流、会計など）の仕組みを理解し、基本的な知識を習得する（定期試験：25%）。 ・ 企業の諸活動の内容と役割およびその中での情報活用方法を理解し説明できるようになる（定期試験：25%）。経営情報システムの動向（EC・EDI、電子タグ、トレーサビリティ、ビジネスモデル特許など）を学び、それらが問題解決にどのように役立つかを理解し説明できるようになる（定期試験：40%）。 ・ 自己学習による調査により経営情報システムについて、さらに理解を深める（レポート：10%）							
JABEE							
（2017年度生以前）関連する学習・教育到達目標：G							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習